



平成 17 年 11 月 29 日

## 平成 18 年 7 月期 第 1 四半期業績の概況(連結)

会 社 名 総 合 商 研 株 式 会 社 (JASDAQ・コード番号 : 7850)

(URL <http://www.shouken.co.jp/>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役

氏 名 加藤 優

問い合わせ先 責任者役職名 取締役企画管理本部長

氏 名 原田 正之

(TEL : 011-780-5677)

### 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

①売上高(又はこれに相当する事項)の会計処理の方法の有無 無

最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

②連結及び持分法の適用範囲の異動状況の有無 無

### 2. 平成 18 年 7 月期第 1 四半期業績の概況 (平成 17 年 8 月 1 日～平成 17 年 10 月 31 日)

#### (1) 売上高(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	百万円	(%)
平成 18 年 7 月期 第 1 四半期	1,857	( 7.7 )
平成 17 年 7 月期 第 1 四半期	1,723	(△8.6)
(参考) 平成 17 年 7 月期	8,387	(△3.1)

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### [売上高に関する補足説明]

当第 1 四半期における当社グループは、当事業年度の重要課題として、新規営業の強化、制作部門の効率化、コスト削減に取り組んでおります。その結果、連結売上高につきましては、東京エリアでの商業印刷の新規受注の増加により、当第 1 四半期の売上高は 1,857 百万円と前年同期比 133 百万円増(前年同期比 7.7% 増)となりました。

売上総利益率につきましては、年賀状印刷事業の受注増加計画の中、先行経費の増加により前年同期比 2.7% ダウンの 19.2% となっております。

当社グループを取り巻く環境は、価格競争をはじめとした競争激化により厳しさを増しておりますが、引き続き、当社グループの機能拡充による営業力強化と営業基盤の拡大、及び収益力の強化に重点を置いた取り組みをすすめてまいります。

尚、各セグメント別の内訳は以下のとおりであります。

(百万円未満切捨)

	平成 18 年 7 月期 第 1 四半期	平成 17 年 7 月期 第 1 四半期	前年同四半期比 増減率
商業印刷事業	百万円 1,799	百万円 1,665	+ 8.0
年賀状印刷事業	36	35	+ 1.5
プリントハウス事業	21	22	△ 3.7
合 計	1,857	1,723	+ 7.7

[売上総利益率実績]

	平成 18 年 7 月期 第 1 四半期	平成 17 年 7 月期 第 1 四半期	前年同四半期比 増減率
売上総利益率	% 19.2	% 21.9	% △2.7

- (2) 当第 1 四半期において企業集団の財政状態及び経営成績(連結)に重要な影響を与えた事象  
該当事項はありません

### 3. 平成 18 年 7 月期の連結業績予想 (平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 7 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株あたり 予想当期純利益
中間期 通期	百万円 4,840 8,600	百万円 320 210	百万円 270 150	円 銭 91 60 50 89

[業績予想に関する定性的情報等]

当第 1 四半期における業績は概ね順調に推移しており、平成 17 年 9 月 22 日に公表した中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

以上